

富士山検定2013 解答用紙1(模範解答)

受験番号	3776	名前	富士 山太郎
------	------	----	--------

問1	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問2	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問3	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問4	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問5	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問6	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問7	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問8	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問9	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問10	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問11	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問12	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問13	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問14	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問15	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問16	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問17	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問18	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問19	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問20	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)

問21	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問22	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問23	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問24	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問25	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問26	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問27	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問28	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問29	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問30	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問31	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問32	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問33	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問34	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問35	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問36	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問37	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問38	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問39	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問40	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)

問41	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問42	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問43	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問44	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問45	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問46	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問47	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問48	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問49	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問50	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問51	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問52	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問53	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問54	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問55	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問56	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問57	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問58	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問59	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問60	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)

問61	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問62	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問63	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問64	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問65	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問66	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問67	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問68	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問69	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問70	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問71	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問72	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問73	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問74	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問75	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問76	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問77	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問78	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問79	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問80	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)

問81	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問82	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問83	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問84	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問85	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問86	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問87	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問88	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
問89	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)

富士山検定2013 解答用紙2(模範解答)

受験番号	3776	名前	富士 山太郎
------	------	----	--------

A. 三保松原

静岡県清水区にある松原で、『芸術の源泉』としての富士山の顕著な普遍的価値を証明するとして、構成資産として登録された。約5万本のクロマツが連なっており、天女と地元の漁師との交流を描いた「羽衣伝説」の舞台として著名である。松原越しの富士山の姿が美しく、多くの絵画に描かれる典型的な構図として知られる。

50
100
150

B. 白糸の滝

富士山の南西麓にある、富士山を水源とする滝である。滝より上に川はなく、溶岩の隙間から湧水が噴出している。白糸が連なっているように見えることからその名が付いた。長谷川角行が人穴での修行と並行して水行を行った場所と知られ、富士講信者を中心に人々の巡礼・修行の場であった。

50
100
150

C. 富士浅間神社(須走浅間神社)

小山町須走にある神社で、東口本宮富士浅間神社とも呼ばれる。須走口登山道の起点となる神社であり、東麓からの登拝の重要な存在であった。西暦802年の延暦の噴火の際に鎮火を祈る祭事が行われ、その地に807年に創建されたと伝えられる。1707年の宝永噴火で本殿は崩壊したが、その後再建された。

50
100
150

D. 船津胎内樹形

富士山北麓の溶岩樹型で、内部が人間の内臓のようであることから「御胎内」と呼ばれ、胎内巡りと称して洞内を巡る信仰行為が行われてきた。吉田口登山道に近接して存在したことから、多くの富士講信者によって重視され霊地として位置付けられた。長谷川角行が内部に浅間大神を祀ったとされる。

50
100
150

・宝永噴火

西暦1707年に発生した大噴火で、現時点で歴史上最後の富士山の噴火である。東海・東南海・南海の三連動地震と推測されている宝永地震がおきた49日後に発生した。溶岩流出は無かったが、大量の軽石や火山灰を噴出した。噴煙は偏西風にのり、江戸においても降灰したことが記録に残っている。火口に近い御厨地域などの田畑は壊滅的な被害を受け、また翌年には酒匂川で大規模な土石流が発生した。

50
100
150
200

※本解答は、あくまで一例です